

第 14 期 ヒューマンエラー防止セミナー

～交通心理学や産業行動学を活用し、重大事故を防ぐポイント～

人間の注意力には限界があり、どんなに注意深い慎重な人でも疲労や錯覚などでヒューマンエラーを起こす場合があります。有名なハインリッヒの法則では、1 件の大きな事故・災害の裏には、29 件の軽微な事故や災害、300 件もの「ヒヤリ・ハット」があるとしています。

ヒューマンエラーの防止が必要なのは、人命に関わる重大な事故・災害を招く可能性がある交通機関や医療現場に限りません。建築・生産・オフィスでも、ヒューマンエラーによって重大な事故・災害を起こす可能性を秘めております。

今回で 14 回目を迎える当セミナーは、多くの事例検証&異業種の参加者間のディスカッションを交えながら進められるため、自社内のみの視点とは異なる多くの“気づき”を得られるなど、参加者からも高い評価を得ています。交通心理学を活用した“交通事故防止”、産業行動学を活用した“労働災害防止”についてご指導いただきますので、是非ご担当者様のご派遣をご検討ください。

◆講 師 中村 隆宏 氏(関西大学 社会安全学部 社会安全研究科 教授)

大阪大学大学院人間科学研究科にて交通心理学・産業行動学を専攻。平成 10 年に、旧労働省産業安全研究所に入所し、人間工学的・心理学的見地から労働災害防止のための研究を実施する。平成 13 年に大阪大学より博士号(人間科学)を授与される。

平成 22 年 4 月より、関西大学社会安全学部で教鞭をとるかたわら、研究活動に取り組む。主な研究対象は、①人的要因、組織・管理的要因に着目した災害分析及び原因究明、②シミュレーションや疑似体験等を利用した安全教育、③訓練手法の開発・評価、④ヒューマンファクターと災害防止などであり、「人間を主体とした安全の在り方・対策の在り方」を探ることが、目下の最大の関心事である。

◆研修の内容(予定)

1. ヒューマンエラーに関する講義【2時間程度】

※非製造業のケースやポイントも解説、最近の重大事故の分析とヒューマンエラーとの関係

2. 産業行動学を活用した労働災害防止(演習形式)【2.5時間程度】

3. 交通心理学を活用した交通事故防止(演習形式)【2時間程度】

※実車を使用した実習も予定しています

■日 時 令和 8 年 1 月 22 日(木) 9:30~17:00 ※受付 9:00~

■場 所 水戸プラザホテル(水戸市千波町 2078-1)

■対 象 業種問わず、管理・監督者、スタッフの方々

■定 員 60名 ※先着順

■参加費 会員 7,000円/名 <会員以外 14,000円>
※昼食のご用意はございませんので各自ご手配ください。
 昼休憩は 1 時間を予定しています。

■申込方法 1 月 15 日(木)までに Web フォーム

(<https://e-ve.event-form.jp/event/110334/20260122>)よりお願いいたします。

◆支払方法 銀行振込にてお支払いください。

◆振込先 常陽銀行本店 普通預金口座 No.6501 口座名：(一社) 茨城県経営者協会

※お振込みの際、貴社名の前に「0122」と入力していただけますと入金処理上、非常に助かります。

◆問合せ先 (一社)茨城県経営者協会 担当:佐々木、沼尻
 水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 11 階

Eメール:sasaki@ikk.or.jp
 Tel:029-221-5301

※お申込はこちら※

